

よ どれから読む？

おすすめ学年はめやすです。
おもしろそう！と思ったら、
どんどん手にとってみてね！



「としょかんライオン」
ミシェル・ヌードセン／さく
ケビン・ホークス／え
福本友美子／やく 岩崎書店
ほんすきのライオンは、まいにちとしょかんで
おはなしをきき、おてつだいもします。でもある日
きまりをやぶって大ごえをだしてしまいます。そ
れにはちゃんとしたわけがあったのです。



「ふねにのったねこのヘンリー」
メリー・カルホーン／文 エリック・イングラハム／絵
猪熊葉子／訳 リブリオ出版
ねこのヘンリーはヨットにしひびこみ、はじ
めての海へ。海の空気のきもちのいいこと！
ところがあらしが近づく中、お父さんが海に落ち
てしまいます。どうするヘンリー？

えほん



「ぼくがとぶ」
佐々木マキ／作 絵本館
ぼくはとぶ。自分で作ったひこうきで。
畑の上を、まちの上を、ひるもよるも。しっ
ぱいしてもへこたれず、かるがるととんでいく。
ぼくとひこうきのたびの絵本。



「きゃっきゃキャベツ」
いわさゆうこ／作 童心社

キャベツをどんどんむい
ていくとどうなる？みどり
やむらさきのキャベツ、知ら
なかつたキャベツのしゆる
いやそだて方を、たのしくお
しえてくれる本です。



「ジャックと豆の木」
ジョン・シェリー／再話・絵
おびかゆうこ／訳 福音館書店
ジャックと母親はまずしくらしをして
いました。ある日ジャックはもうしとひき
かえにまほうの豆を手に入れます。この豆
の木は天まで長くのびていき、のぼるとそ
こにはなんと、人食いおにが住んでいたの
です。

「木いちごの王さま」
サカリアス・トペリウス／原作
きしだえりこ／文
やまわきゆりこ／絵
集英社



テッサとアイナは、木
ちごをあらうっていた時、中
から出てきた虫を助けて
あげた。その後、森でま
いごになった2人に、次々と
ふしぎなことがおきて...

1年生 2年生

あきこちゃん家はお正月に田舎の親
せきの家に行きました。そこで近所の子
どもたちとおもちつきのお手伝い。おそ
なえにしたり、きなこもち、なっとうも
ち、あんころもちにして食べました。み
んなでついたおもちはとてもおいしい。



「みんなでもちつき」
菊池日出夫／さく
福音館書店



「トンネルをほる」
ライアン・アン・ハンター／文
エドワード・ミラー／絵 青山南／訳 ほるぷ出版
人間は人やものをほこぶために、むかしから
トンネルをほっていました。はじめは人の手
で、今は機械を使って。世界のいろいろなトン
ネルが楽しい絵と文で紹介されています。



「ベッキーのたんじょうび」
ターシャ・チューダー／絵・文
ないとうりえこ／訳
メディアファクトリー
今日はベッキーのたんじょう日。
森のパーティには家族や友だち、
め牛のミセス・モカまで参加。
ごちそうだけではない、忘れられ
ないすてきな1日になりました。

「富士山にのぼる」
石川直樹／著
教育歌劇



今年、世界文化遺産
に登録された富士山。
冬には雪と氷とはげし
い風に迎えられるが、夏にはたくさんの方が登山
をし、いろいろな植物を見ることができる。
いつかみんなも登ってみよう！



「やまんば山のモッコたち」
富安陽子／さく 降矢奈々／絵
福音館書店

啓太はやまんばの娘まゆと
友達になりました。雪女とおい
かけっこ、夏はかっぱのすもう
大会、秋にはやまんばもちづく
り。そして山中の生き物を
集めて、まゆの大たん
じょう会が開かれます。

「小さなバイキングビッケ」
ルーネル・ヨンソン／作
エーヴェット・カールソン／絵
石渡利康／訳 評論社



勇氣と武器じまんのバイキン
グたちの中で、ひとりおくびょう
で力のない少年ビッケ。しかし
彼は遠征に行った国々で知恵
を武器に勝負をしていきます。

★つづきに「ビッケと赤目のバイキング」
「ビッケと空飛ぶバイキング船」などが
あります。

5年生 6年生



「子ども寄席 春夏・秋冬」
六代目柳亭燕路／作
二俣英五郎／絵
日本標準

ながーい名前の子どもや
マヌケな男、人の良いドロボ
ウ、人間になった犬のおかし
な話。本を開けばいつでもは
じまる。「えー、まいどばかば
かしいおはなしで…」

3年生 4年生

「ふるさと60年」
道浦母都子／文
金斗鉦／絵
福音館書店



戦後の日本の自然や暮ら
しを、1940年代から
現在まで年代順に描いた
絵本。おじいちゃんとおば
あちゃんの話を通して、
歌や遊びなど当時の流行がよくわかります。



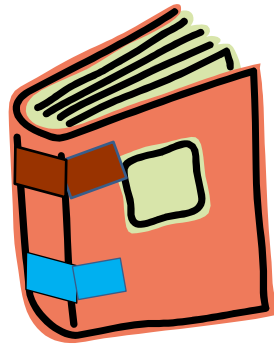
「くまの皮をきた男」
グリム／[著]
フェリクス・ホフマン／絵
佐々梨代子、野村法／訳
こぐま社

7年間、くまの皮をかぶり続
け旅をする男がいた。途中で死
ねば 魂をうばわれ、生き残れ
ば大金持ち。悪魔と取引をした
若い兵隊の運命は？
グリムの昔話絵本。

自分たちの使う
電気を自然エネルギー
で作れないか？吹雪で
送電がストップしたこ
とがきっかけで島の
人々は考えます。いつ
もあって、お金のいら
ないもの、それは風で
した。



「風の島へようこそ」
アラン・ドラモンド／さく
まつむらゆりこ／やく 福音館書店



としょかん ほん
図書館の本にはいろいろな色のテープがついています。

本をえらぶときのさんこうにしてね。

ちや色 … なが あいだよ
茶色 … 長い間読みつがれてきたおすすめの本です。

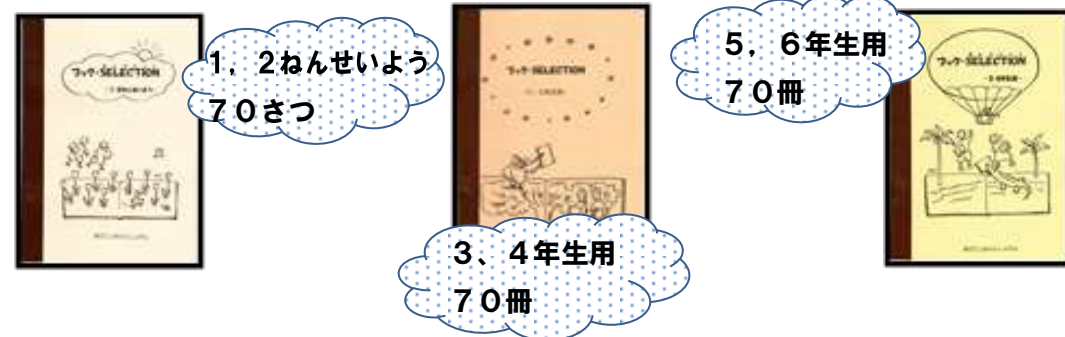
みんなのお父さんお母さんも読んだかもね？

あお … しょうがっこう ひと
青色 … 小学校1～3年生くらいの人むきのお話。

もっともっと読みたくなったら**ブックセレクション**があります。

図書館でおすすめする本の表紙といっしょにあらすじなどを紹介しています。

ほしい人にはさしあげますので、図書館の人に声をかけてくださいね。



そして、おきにいりが見つかったら…「この本だいすき」をかいてね！

本のだいいいなど

「たんた新聞」にのせてもいいよ、という人は、なまえをかいてね。

この本だいすき！

この本をよんでおもしろかったところ、たのしかったところ、友だちへのおすすめポイント何でも書いてポストに入れてね。イラストもだいかんげい！

あび こしみんとしょかん
我孫子市民図書館

ほんかん
アビスタ本館 04-7184-1110

こほくだいぶんかん
湖北台分館 04-7187-3055

ふさぶんかん
布佐分館 04-7189-1311

いどうとしょかん
移動図書館 04-7187-0909

としょかん
図書館ホームページ <http://www.library.city.abiko.chiba.jp/>

まいたくっさんの本とてまよすに！

10月27日は 文字活字文化の日

ひらけ！

おはなしのトビラ

